

# 2011年度事業活動報告

## I. はじめに

リーマンショックによる世界同時不況から徐々に回復の兆しがみられていた中で、東日本大震災が発生し、日本のみならず世界経済にも大きな影響が懸念される中で2011年度の活動がスタートしました。

日本は、人と人の絆が失われ無縁社会になりつつあると云われていますが、被災地や被災者・避難者にむけた全国民の助け合い・支えあいの気持ちと具体的な行動が復旧・復興の大きな力となっています。私たちも、連合埼玉や福祉事業団体と連携・協力して、埼玉県への避難者を中心に支援活動を行ってきました。

「ネットワーク SAITAMA 21 運動」（ネット21運動）は、地域のNPOや市民（団体）と連携し、労働組合のもつスケールメリットと労金・全労済・パルシステム埼玉などの協同事業団体の機能を最大限活かし、支えあい・助け合いの地域ネットワークを結び広めて「共生の地域社会づくり」をめざす運動です。

- ①共生の地域社会づくりへの積極的な参画、②勤労者の生涯にわたる暮らしのサポート活動、③市民社会との連帯と協働

この3つの柱を基本に、以下の「基本とする重点事業活動」に取り組んできました。

### 1. ライフサポート・プログラム

- ・出前講座方式による各種「暮らし応援セミナー」の開催
- ・「暮らし応援セミナー」プログラムの整備・拡充

### 2. ボランティアサポート・プログラム

- ・「シニア人財バンク」の活動（登録者の現況調査、インターンシップの案内、等）
- ・「シニア・ボランティアネット21」の機能の見直し・改善
- ・自然環境ボランティアの促進、自然環境体験（尾瀬、ときがわ）

### 3. NPOサポート・プログラム

- ・「NPO訪問ツアー」の開催
- ・「勤労者のための、NPOインターンシップ体験事業」の開催
- ・「NPO応援・物品助成プログラム」「小額助成プログラム」の実施
- ・地域におけるNPOと連携・協働・交流活動

### 4. 「ネット21運動」の普及・定着に向けた広報・宣伝活動

- ・「ワンコイン（500円）運動」展開による、ボランティア・カードの普及・拡大
- ・協賛企業の拡大

## II. 運営委員会と評議員会

### 1. 運営委員会の役員体制

「ネット21運動」運営規約第7条に基づいて設置された、2010年～2011年度の運営委員会の役員体制は以下のとおりです。

## 2010年～2011年度運営委員会役員体制

\* ( ) 内は前任者

委員長	金井 浩	(連合埼玉副会長)	2011年12月 交代
	(小林 直哉)		
副委員長	島崎 映智	(中央労働金庫埼玉県本部副本部長)	
事務局長	竹花 康雄	(埼玉労福協専務理事)	
事務局次長	佐藤 道明	(連合埼玉事務局長)	
委員	増田 貴也	(連合埼玉副事務局長)	2011年12月交代
	(木村 俊之)		
委員	鈴木 満	(連合埼玉執行委員・自動車総連)	
委員	田口 文男	(連合埼玉執行委員・情報労連)	2011年12月交代
	(平尾 幹雄)		
委員	齋 島 浩二	(全労済埼玉県本部総務部部長)	
委員	小林 道子	(パルスシステム埼玉理事)	
委員	村田 恵子	(さいたまNPOセンター専務理事)	
委員	東 一 邦	(さいたまNPOセンター理事)	
監事	小穴 真一郎	(連合埼玉副事務局長)	
監事	新妻 央 昭	(福祉事業団体：中央労働金庫さいたま支店長)	

## 2. 運営委員会の開催

事業活動計画の具体的な企画と活動の実践を図るために、計8回開催しました。

### (1)「第1回運営委員会」

<開催日> 2011年5月9日(月) 10:00～

<場 所> 連合埼玉会議室

<報告事項>

1. 2010年度「NPO体験・インターンシップ」について
2. その他

<協議事項>

1. 2010年度「事業活動報告」について
2. 2010年度「収支決算」について
3. 2011年度版 ボランティアカード「収支計算書」について
4. 2011年度「事業活動計画(案)」について
5. 2011年度「収支予算(案)」について
6. 評議員の一部交代について
7. 2011年度「評議員会」の開催について
8. その他

### (2)「第2回運営委員会」

<開催日> 2011年6月17日(金) 10:00～

<場 所> 連合埼玉会議室

<報告事項>

1. 第1回評議員会について
2. ライフ・サポートプログラム「暮らし応援出前セミナー」の開催状況
3. 「ネット21」ボランティアカード 契約企業について

<協議事項>

1. NPO体験インターンシップ報告会の開催について
2. 2011年度実施事業について
  - 1) ボランティア・サポートプログラム
    - ①尾瀬に学ぶ夏休み親子自然体験&尾瀬清掃ボランティア体験
    - ②夏休み親子自然体験「山の学校」 inときがわ
  - 2) NPOサポートプログラム
    - ①NPO応援物品助成プログラム（パソコン寄贈）
    - ②NPO応援小額助成プログラム（小額物品等寄贈）
    - ③NPO訪問ツアー
  - 3) ライフサポート・プログラム  
未組織・生活困窮者等への支援

(3) 「第3回運営委員会」

<開催日> 2011年7月26日（金）9：30～

<場所> 連合埼玉会議室

<報告事項>

1. 震災支援対応について
2. その他

<協議事項>

1. NPO体験インターンシップ報告会（2010年度分）について
2. 2011年度の実施事業について
  - 1) 「尾瀬に学ぶ夏休み親子自然体験」について
  - 2) 「夏休み親子体験：山の学校 inときがわ」について
  - 3) NPO応援物品助成プログラム（パソコン寄贈）について
  - 4) NPO応援小額助成プログラムについて
  - 5) NPO訪問ツアー、NPOインターンシップの日程について
3. その他

(4) 第4回運営委員会

<開催日> 2011年9月13日（火）10：00～

<場所> 連合埼玉会議室

<報告事項>

1. 2010年度「NPO体験インターンシップ」報告会について
2. 尾瀬に学ぶ親子自然体験について
3. 夏休み親子自然体験「山の学校」 inときがわ について
4. その他
  - ・震災支援対応について

<協議事項>

1. 2011年度の実施事業について
  - 1) NPO応援・物品助成プログラム（パソコン寄贈）について
  - 2) NPO応援・小額（物品等）助成プログラムについて
  - 3) NPO訪問ツアーについて
  - 4) NPOインターンシップについて
  - 5) その他
2. その他
  - ・今後の震災支援対応について

(5) 第5回運営委員会

<開催日> 2011年10月26日（水）9：30～

<場所> 連合埼玉会議室

<報告事項>

1. 2011年度NPO訪問ツアーについて
2. 第3回ライフサポートステーション運営会議について
3. その他
  - ・震災支援対応について

<協議事項>

1. 2011年度実施事業について
  - 1) NPO応援・物品助成プログラム（パソコン寄贈）について
  - 2) NPOインターンシップについて
  - 3) NPO応援・小額（物品等）助成プログラムについて
  - 4) その他
2. その他
  - ・今後の震災支援対応について

(6) 第6回運営委員会

<開催日> 2011年12月7日（水）14：30～

<場所> 連合埼玉会議室

<報告事項>

1. 2011年度NPO訪問ツアー「報告書」について
2. NPO応援物品助成プログラム「パソコン寄贈」について
3. その他
  - 震災支援対応について

<協議事項>

1. 2011年度NPO体験インターンシップ「報告会」について
2. 運営委員会委員の一部見直しについて
3. 2011年度：ネット21ボランティア・カード収支計算書（仮）について
4. 「ネットワークSAITAMA21運動」普及・定着キャンペーンについて
5. その他
  - ・今後の震災支援対応について

(7) 第7回運営委員会

<開催日> 2012年1月24日(火) 10:00~

<場所> 連合埼玉会議室

<報告事項>

1. 2011年度NPO体験(インターンシップ)「報告書」について
2. その他  
震災支援対応について

<協議事項>

1. 運営委員会役員の体制と評議員体制について
2. 2012年度版ネット21ボランティア・カード関係について
3. 「ネットワークSAITAMA21運動」普及・定着キャンペーンについて
4. その他
  - ・東日本大震災の支援対応について
  - ・その他

(8) 第8回運営委員会

<開催日> 2012年2月28日(火) 10:00~

<場所> 連合埼玉会議室

<報告事項>

1. 「ワンコイン運動」説明会開催状況について
2. その他

\*さいたまNPOセンターより

さいたま市市民活動サポートセンター「第5回春のフェスティバル」について

<協議事項>

1. 2012年度版ネット21ボランティア・カードについて
  - ◇カードのデザインについて(最終案)
  - ◇「ワンコイン運動」の協力者(カード)集約状況について
  - ◇今後の日程について
2. NPO応援 小額(物品等)助成の件
3. 運営委員会委員の体制について、評議員の体制について
4. 2012年度事業について(素案)
5. その他
  - ・東日本大震災の支援対応について

### 3. 評議員会の体制

#### 【2011年度 評議員名簿】

構成団体	評議員氏名	所属団体名
連合埼玉 18名	松 井 健	※UIゼンセン同盟
	宮 崎 太 郎	サービス・流通連合
	加 藤 幸 一	自治労
	鈴 木 照	JP労組
	酒 寄 友 宏	※情報労連
	長 竹 弘	私鉄総連
	萩 元 義 則	フード連合
	鈴 木 昭 二	運輸労連
	小 川 義 寛	印刷労連
	中 島 幹 夫	JR総連
	青 木 達 也	※基幹労連
	倉 持 光 好	※埼玉教組
	大 室 元 信	青年委員会
	上 杉 裕 子	女性委員会
	福 田 博 之	さいたま市地域協議会
	徳 江 重 明	比企地域協議会
	宮 前 剛 志	熊谷・深谷・寄居地域協議会
	神 沢 聡	北埼玉地域協議会
埼玉シニア連合 2名	生 方 文 人	埼玉シニア連合会長
	中 村 正 夫	埼玉シニア連合事務局長
埼玉労福協 6名	鈴 木 重 行	中央労金埼玉県本部営業担当部長
	猿 橋 和 則	※全労済埼玉県本部事業推進部部長
	玉 川 久 雄	※中央ろうきんサービス埼玉支社次長
	仲 内 南 夫	埼玉生協事業部部長
	江 森 英 和	ときわ会館営業担当次長
	中 山 安 正	※(株)埼玉勤労者サービス業務部長
さいたまNPO センター2名	松 本 博 之	さいたまNPOセンター理事
	小 杉 佐 智 子	さいたまNPOセンター専任委員

①構成団体の一部変更と委員数の変更を行いました。

- ・埼玉労信協→埼玉勤労者サービス
- ・労金、全労済各2名→各1名

②所属団体等の事情で一部評議員の交代を行いました。(※印 交代者及び新任者)

#### 4. 評議員会の開催

##### ◆2011年度第1回評議員会

<開催日> 2011年5月18日(水) 13:30~

<場所> ときわ会館(大ホール)

<議題>

1. 2010年度事業活動報告について
2. 2010年度収支決算報告について
3. 監査報告について
4. 2011年度事業活動計画案について
5. 2011年度収支予算案について
6. 2011年度 評議員委嘱者への委嘱状の交付について

### Ⅲ. 2011年度事業活動

2011年度は、従来の5つのプログラム【①ライフ・サポート、②ボランティア・サポート、③自己実現生きがいがづくりサポート、④人材育成、⑤NPO サポート】の各プログラムを下記3つのプログラムに整理・再編して実施しました。

#### 1. ライフサポート・プログラム

##### (1) 暮らしの応援・出前セミナー

・生活・暮らしに関わる多様な研修メニューによる「暮らしの応援・出前セミナー」は、連合埼玉の産別組織・加盟組合や地域労福、埼玉シニア連合、全労済などで24講座が開催されました。(昨年24講座)

<資料1>

##### (2) 未組織・生活困窮者支援

・未組織労働者も含め、広い意味での勤労者のライフサポート(生活・暮らしサポート)の観点から、反貧困運動、多重債務対策、自殺防止などの取り組みに対する支援(相談会等の助成等)を行うこととしましたが、具体的な助成は行いませんでした。

#### 2. ボランティアサポート・プログラム

##### (1) シニア人財バンク制度

・「シニア人財バンク」は、自分の特技や趣味を活かし、ボランティア活動などを通じて地域社会に「貢献したい、参加したい」と思っている50才以上の人に登録してもらい、登録者にボランティア活動、NPO活動などを紹介・案内する制度です。

昨年、登録者(名簿上登録者151名)の現況調査と継続登録の確認を実施した結果、継続を希望する登録者は51名となりました。

・当面は、継続登録者との連携(情報提供)を中心に行うこととしました。  
NPO インターンシップの参加案内を行い、5名の応募がありました。

##### (2) 自然環境ボランティア促進事業・自然環境体験事業

自然環境ボランティア促進事業、自然環境体験事業として、協賛企業である尾瀬林業の協力のもと、「尾瀬の自然に学ぶ、夏休み親子体験プラン」を実施するとともに、自然環

境の保護・保全及びその体験事業を積極的に進めている「ときがわ山里文化研究所」と協働し、「山の学校」を実施しました。

①「尾瀬の自然に学ぶ、夏休み親子体験プラン2011」

＜開催日＞ 2011年7月31日(日)～8月1日(月) 1泊2日

＜場 所＞ 尾瀬ヶ原・東電小屋

＜参加者＞ 36名(スタッフ含む) ⇒ 悪天候により開催中止としました。

② 親子夏休み体験プラン2011「山の学校 in ときがわ」

＜開催日＞ 2011年 8月20日(土)

＜場 所＞ ときがわ町

＜参加者＞ 89名(スタッフ含む)

### 3. NPO サポート・プログラム

(1) NPO 支援事業

1) 「NPO 応援・物品助成プログラム」

本年度も10団体へパソコンの寄贈を行い、連合埼玉の第12回定期大会で贈呈式を行いました。

[パソコン助成先NPO及び地域団体] <資料2>

2) 「NPO 応援・小額(物品等) 助成プログラム」

本年度からパソコン以外の物品など(4万円を基本)を主に助成するプログラムを実施し、推薦のあった下記4団体に助成を行いました。

団体名	団体の主な活動	助成物品等	助成金額
ほっとプラス	生活困窮者の支援	事務所備品・他	23,460円
ハンズオン! 埼玉	市民参加型のまちづくり	サツマイモの送料	17,750円
わんぱくクラブ	障害児の学童クラブ	簡易床暖房マット	32,149円
越谷らるこ	不登校・ひきこもり支援	自立援助ホーム用寝具	40,000円

(2) NPO 活動への参加者拡大事業

1) 「NPO 訪問ツアー」

連合埼玉や福祉事業団体など、各組織・団体は各々が地域や社会に目を向けた活動、社会貢献活動に取り組んでいます。この事業は、まずは、それらの組織・団体の役員・職員の皆さん自らが、地域で活動しているNPOを「知ろう・見よう・学ぼう!」との目的で2009年度からスタートした事業です。

<開催日> 2011年9月27日(火)、訪問先5団体

①さいたま市市民活動サポートセンター

地域や社会のため、自分からすすんで行う市民活動や、これから市民活動を始めようと考えている人たちを支援するため、市民と行政が「協働」で運営する市民活動の拠点施設。

②さいたまシニアパソコン友の会

さいたま市及びその周辺在住の高齢者に対して、パソコンの学習をとおして、友達づくりと生きがいを提供することによって社会に貢献することを目的として活動して



いる。約400人以上の会員がいて、20クラス以上の講座を実施。元生徒がシニアボランティアとして講師を務めている。

③配食サービス ひまわり

毎週水曜日に、夕食を高齢者宅に1食550円で配食している。配食をしながら高齢者宅を見守りし、情報の交換、仲間づくりの場を提供している。専用の調理場を持ち、見沼区大和田町を中心に活動している。

④ヘルシーカフェのら&ひろば

「あれあれあ」という女性グループの代表が運営。奥に16畳の多目的スペースがあり、子育て支援、エコ活動、赤ちゃん広場など様々なイベントを主催している。

⑤特定非営利活動法人 わんぱくクラブ

特別支援学校に通学する子供たちの放課後を、たくさんの仲間たちや地域の人たちと共に過ごし、様々な経験をすることにより、豊かなものにしようと保護者らが設立。小学生～高校生までの学童保育だけではなく、生活サポート事業「サポートわんぱく」として一時預かりや外出援助、発達障害を抱える未就学児を対象としたおもちゃの貸出しを行う「おもちゃ図書館わんぱく」などを行っている。

<参加者> 12名

- ・山本 洋志（連合埼玉 副事務局長）
- ・増田 貴也（連合埼玉 特別執行委員）
- ・山崎 泰宏（自動車総連 UDトラックス労組）
- ・中村 孝男（東部地域労福協 事務局長）
- ・國分 政義（さいたま市地域労福協 事務局長）
- ・鈴木 秀治（株式会社埼玉勤労者サービス 代表取締役）
- ・成塚 勝美（中央労金さいたま支店 職員）
- ・小山 敦司（中央労金さいたま支店 職員）
- ・村田 恵子（さいたまNPOセンター 専務理事）
- ・木村 遊（さいたまNPOセンター 研修生）
- ・竹花 康雄（埼玉労福協 専務理事、「ネット21運動」事務局長）
- ・五十嵐有希（埼玉労福協 職員）

2) 勤労者のための「NPOインターンシップ体験事業」

勤労者や定年退職者などが地域社会に積極的に参加することを支援する事業として実施しています。

①「事前説明会」と「報告会」の開催

◇「事前説明会」

日時 2011年10月29日（土）10:00～12:00

会場 さいたま市「あけぼのビル」502号室

内容 ・参加者自己紹介（体験先NPO・体験者）

・ミニ講座「NPOの基礎知識」

・ミーティング（体験先NPOと体験者の体験日程等について）

◇「報告会」

日時 2011年12月17日（土）

会 場 さいたま市「あけぼのビル」502号室

内 容 ・インターンシップ体験者報告  
・受入れNPO報告、意見交換会 等

## ②体験受入れNPOと体験者

### ◇NPO法人 さいたまNPOセンター（さいたま市浦和区）

社会貢献活動や社会変革のための市民の様々な活動（NPOや市民団体など）の支援とネットワークをすすめる活動をしている。

・体験者：岩崎 知夫（シニア人財バンク登録者）

### ◇鴻巣の環境を考える会（鴻巣市）

元荒川の水質調べや生き物観察など、小学校とタイアップした環境学習活動などを行っている。

・体験者：馬場 昭（シニア人財バンク登録者）  
増田 貴也（連合埼玉 副事務局長）

### ◇暮らしネット・えん（新座市）

高齢になっても、障がいがあっても、大人も子供も共に生きる地域社会をつくることを目的に、介護サービスを行っている。

・体験者：荻野 綾子（中央労金狭山支店 職員）

### ◇ふじみの国際交流センター（ふじみ野市）

外国人の生活相談、日本語教室、パソコン教室、子供の学習教室など外国人の自立支援活動を行っている。

・体験者：石川 正彦（シニア人財バンク登録者）

### ◇NPO法人 わんぱくクラブ（さいたま市緑区）

障がいを持つ子供たちに楽しいことをさせたい、地域の中で力を合わせて子育てをしよう、障がい児の放課後教室や一時預かり、おもちゃ図書館などを行っている。

・体験者：世羅 正徳（シニア人財バンク登録者）

### ◇NPO法人 ぎょうだ足袋蔵ネットワーク（行田市）

行田市は江戸後期～昭和中期にかけて「足袋」で栄えた街。今も街中に点在する「足袋蔵」の保存など、街の歴史と文化の街おこしの活動をしている。

・体験者：山本 洋志（連合埼玉 副事務局長）

## 4. 「ネット21運動」の普及・定着に向けた広報・宣伝活動

### (1) ワンコイン運動の展開

2011年度版ボランティア・カードはA・B2種類のカードを設定し、各組織・団体において勉強会・説明会などを実施して「ワンコイン（500円）運動」の展開を行い、14,426枚のボランティア・カードの発行となりました。

### (2) 協賛企業の拡大

新たに計9カ所企業・団体と契約し、契約企業・団体は21カ所となりました。

<資料3>

## 5. 地域のNPOとの連携・協働・交流活動

さいたま市市民活動支援サポートセンター・第5回春のフェスティバル

- <開催日> 2012年3月3日(土)～4日(日)
- <会場> さいたま市市民活動サポートセンター(浦和パルコビル9階)
- <主催> 第5回フェスティバル実行委員会
- <参加者> 3日:3,070人 4日:2,950人(計6,020人)
- <参加団体> 連合埼玉・埼玉労福協外 85団体(市内NPO・非営利団体)
- <参加者> 連合埼玉(佐藤・増田)  
労福協(竹花・永田)  
中央労金埼玉県本部(鈴木・新坂)  
全労済埼玉県本部(猿橋)
- <内容>  
労福協:震災支援“まけないぞう”の販売  
連合埼玉:震災支援“狭山茶”の販売

以上